

恣意的な
評価による減給は
直ちにやめよ



全日本金属情報機器
労働組合(JMU)
日本アイビーエム支部
東京都港区赤坂2丁目200-6
川瀬ビル5F 〒107-0052
TEL.: 03-3583-9037
FAX.: 03-5562-0853

定価 月 500円

有期雇用でも簡単に雇いとめできない

2010年4月に日本IBMはIBCSを吸収し、IBCS特有の有期雇用契約の社員であるPC型社員(プロフェッショナル・コントラクター社員)も日本IBMに移りました。

契約期間は2・3年で会社に契約更新の意思がないと何も告げられることはなく退職金も無くそのまま雇い止めになってしまいます。賞与は稼働率とリンクされており、プロジェクトにアサインされなければどんなに営業への協力活動等をこなしても賞与はゼロです。

PC型社員は、特に稼働率が目標に達成しないと退職強要されます。PC型社員も労働組合の活動で雇用や権利を守れます。

PC型社員である私は2009年1月からプロジェクトにアサインされなくなり、上長からはアサインされないのはスキルがないといわれ、何か

PC型社員のみなさん、是非組合加入を

不利益を改善し、雇用や権利を守りましょう

私も放っておかれた挙句に専門外の子会社へ出向を命ぜられました。日本IBMの異常な状況や先輩社員の雇い止めを見ていた私は、すぐに労働組合に連絡し加入しました。組合員の方々が親身になってくださり、精神的にかなり楽になりました。賞与がなくなり、追記・PC型契約組合員が雇用延長を求め、仮処分申請し、会社と和解したケースも発生しています。(永壘正寿)



PIPシンポジウムで報告する大岡委員長(面に記事)



日本ほど国民を大事にしない国はないと思う。約4分の1の労働者は年収200万円以下の非正規労働者である。そのほとんどは若い人たちだ。将来展望を持てず、ゆえに子供を作らない。従って日本の人口は減り始めた。転じて高齢者はどうか。年金支給開始年齢は65才に引き上げられたが定年延長が実現している企業はごくわずかだ。60才で定年退職をしたら、無職か非正規労働者になるしかない。待っているのは貧困だ。やがては日本の平均寿命は下がり始めるだろう。全世代で貧困化が進んでいる。国の借金も膨大だ。この状況は二度の世界大戦前と似ている。やがて国民は戦争をしないと食えない状況に追い込まれるのだ。そうならないためにはどうすればいいのか。一人一人がよく考える必要がある。(S)

「新型解雇をうちやぶれ!」

PIPという名のアリ地獄

11月16日夜、文京シビックセンターにて、「PIP」に関するシンポジウムが新聞労連とJMIU(全日本金属情報機器労働組合)の共催で開催されました。

当日は100人を超える一般参加者と7名の報道関係者が会場に詰めかけ、新型の解雇形態として最近では社会問題にまで発展してきた「PIP」に対する一般社会の関心の高さを示していました。

このシンポジウムの発案者である新聞労連中央執行委員長のあいさつで始まり、PIPを理由として解雇されたブルームバーグ社の記者からブルームバーグにおけるPIPの実態報告がありました。

株価など金融情報提供サービスを行っている米国資本のブルームバーグ

PIPシンポジウム開催

方のアドバイスが報告されました。

弁護士・大学教授の報告

IBMからの報告に続いて、IBM、レノボをはじめとする労働問題裁判の弁護団の一員として従業員の弁護に活躍している弁護士からの報告が

ありました。PIPによる解雇の法的根拠は労働契約法16条における「労働者の労務提供の不能や労働能力または適格性の欠如・喪失」に依拠するが、単に「能力不足」での解雇はできないことが、セガ・エンタープライズ事件の判例をもとに説明されました。

また、PIPに対抗するために、不当な業務命令であることを早期に抗議して証拠化すること、退職勧奨の言動を可能な限り録音・写真・メモなどの証拠に残すことがアドバイスされました。

続いて、青山学院大学経済学部教授から、解雇自由化要求の歴史的背景と財界・会社側主張に関する経済学的考察が報告されました。

まず、解雇自由化の要求の背景には、グローバル化・労働運動の後退・株式保有形態の変化があり、特にグローバル化が長期雇用慣行の必要性を薄くしたことがある、と

会場の参加者より

その後、レノボから解雇撤回を勝ち取ったJMIU Aさんからの発言日本メドトロニック(心臓ペースメーカーでトッブシエアの米国企業)をPIPによって解雇された社員の発言などがあり活発な意見交換が行われました。

PIPは解雇の道具

PIPには絶対にサインしてはいけません! PIP=業績改善プログラムは解雇の理由作りのための道具なのです。「業績改善プログラム」を提案されたら、すぐに組合に相談してください。